

平成 24 年 12 月 1 日
トランジションタウン杉並

「仮称：杉並トーク」趣意書

任意団体「トランジションタウン杉並」は、杉並区において持続可能な社会に向けての活動の推進や交流事業を行い、石油枯渇や恐慌、災害に対して強い耐久性を持つ持続可能な地域への緩やかな移行を、区民ら自らが参加して行う地域にすることを目的として、2012 年 3 月より活動しています。

トランジション・タウンは、2005 年秋にイギリス・トットネスで立ち上がり、3 年足らずの間にイギリス全土、欧州各国、北南米、オセアニア、そして日本と世界中に広がりました。2011 年 5 月現在、日本では NPO 法人トランジション・ジャパンが把握しているだけでも全国 23 地域で活動が始まっており、その後も広がりを見せています。

杉並区で活動をする幣会は、区内在住・在学・在勤者を主な対象とし、「環境先進都市 杉並区」について **肩書きを抜きにした一住民としての気軽な話し合いの場を継続して持つことで、より多くの区民自らが日常的によりよい地域づくりを考え、参加しやすい地域**にしていきたいと考えています。また、この話し合いの場を環境のみならず、災害・経済・エネルギー供給など、外界の急激な変化に動じず不安のない地域へと緩やかに移行していくための第一歩にもしていきたいと考えています。

話し合いの場をどのように維持、運営していくべきか、幣会でも検討している段階ですが、杉並区には地域で活動されている団体も多数あることから、賛同者との協働で運営していけないかと考えています。また、現在の杉並区の状況を知る上で、必要に応じて区の行政からも適宜情報提供のご協力をお願いしたいと思います。

そこでこの度、下記のようなイベントを企画しました。一般区民をはじめ、区内活動団体、区議会議員、区行政、教育関係者の皆様にも、肩書きを置いて「一区民」としてお集まりいただき、有意義な話し合いの場となるよう願っております。

記

日時：2013 年 1 月 20 日（日）13:00～16:30（12:45 開場）

場所：西荻地域区民センター 第一・二和室 住所：杉並区桃井 4-3-2

内容：

◆ 第一部 基調講演 「生態系の循環」 講師：伊沢正名さん

キノコ図鑑などの自然写真家として著名な伊沢正名さんは、のぐそ歴 38 年。

現在、糞土師（ふんどし）として活動されるに至った経緯や、その内容を写真でみながら、生態系の中での本来の人間の役割や営みを、根本から考える機会を得たいと思います。

◆ 第二部 杉並トーク(仮) 体験ワークショップ

全員参加のワールドカフェ形式で「杉並をどんな街にしていきたいか」について話し合います。

以上